



IRIS活動報告集VIII

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-04-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/16343



IRIS活動報告集VIII

大阪府立大学 女性研究者支援センター 2018年度

科学への夢を育み、未来へはばたくIRIS

大阪府立大学では、多様な人材が性別に関わらず個人の能力と個性を發揮して活躍できる大学をめざし、研究環境整備と研究支援、研究者育成に関するさまざまな女性研究者支援事業を実施しています。理系女子大学院生チームIRISは、研究者育成に関する取組みの一つとして2011年に結成され、今年度は第8期生51名がサイエンス・キャンパスをはじめとする、科学の楽しさ・面白さを広く社会に伝える活動を行いました。チーム名IRIS「I am a Researcher In Science」に込めた彼女たちの科学への熱い思いが、イベントに参加して下さった皆様に届き、広がっていくことを願っております。また、多様な研究テーマをもつ若手研究者であるIRISのメンバーたちが、活動を通して交流を深め、切磋琢磨することで大いに成長して、今後それぞれの分野で活躍してくれることを期待しています。



女性研究者支援センター長
森澤 和子
(工学研究科 教授)

IRIS 第8期生一覧

No	氏名	学域・研究科	専攻	分野	学年	
1	須佐 有起	工学	機械系	機械工学	M1	
2	岩崎 有紗			電子・数物系	数理工学	M2
3	清水 乃有				電子物理工学	M2
4	汐崎 梨紗		M2			
5	田中 捺美		M1			
6	新堂 由依		電気情報システム工学		M1	
7	津屋 朋花				M2	
8	小川 恭子			M1		
9	藤野 紗耶		電気・情報系	知能情報工学	M2	
10	川岸 樹奈				M1	
11	木田 景子				M1	
12	孫 琳			M1		
13	中井 若菜			M1		
14	延 知奈美			M2		
15	大久保みのり		物質・化学系	応用化学	M2	
16	尾崎 愛				M2	
17	乙山美紗恵				D2	
18	茂野 真成				M2	
19	永田 佑佳				M2	
20	矢野 綾子				M1	
21	片山 里紗				M1	
22	辻 渚				M1	
23	森脇ちひろ				M1	
24	玉木万美子				M1	
25	西尾まどか				M1	
26	柳 美早紀				M1	
27	吉田 春香				M1	
28	金武 泉希				M2	
29	佐藤 奏		M2			
30	中西 美晴		M1			
31	奥山 真衣	M2				
32	南 友香梨	M1				
33	坂本 詩穂	M2				
34	高島 岬	M1				
35	田仲 礼奈	M2				
36	中嶋 優里	M2				
37	野口 真里	M1				
38	山口 真由	M1				
39	東崎 愛生	M2				
40	平田梨佳子	M2				
41	飯高 涼	生命環境科学域	獣医学類	毒性学教室	B5	
42	大橋かるな	理学系	物理科学	生体光物理グループ	M2	
43	黒田 麻友			宇宙物理学	M2	
44	富上 裕華		生物科学	生命化学	M2	
45	平野 まみ			植物生理学	M1	
46	藤井 菜摘			細胞組織工学	M2	
47	丸本 萌			M2		
48	田 賛昊			M1		
49	藤森 琴佳			現代システム科学	知識情報システム学	M2
50	伊藤 早希		環境システム学		M1	
51	山崎 貴子		M2			



IRIS-OGの主な進路先

(五十音順)

■大学・研究所・公務員など

大阪府立大学、大阪府立環境農林水産総合研究所、京都大学 iPS 細胞研究所、産業技術総合研究所、中学校教員(理科)、豊橋技術科学大学 など

■民間企業

エレコム株式会社、大塚製薬株式会社、株式会社 NTT ファシリティーズ、株式会社商船三井、株式会社豊田中央研究所、株式会社ノエビア、株式会社村田製作所、関西電力株式会社、キヤノン株式会社、グリコ栄養食品株式会社、新日鐵住金株式会社、住友精密工業株式会社、ダイキン工業株式会社、ダイハツ工業株式会社、タカラスタンダード株式会社、トヨタ自動車株式会社、日本航空株式会社、三菱電機株式会社、DNV GL(Japan Branch) など

広報活動

IRISの活動をより多くの人に知ってもらうために、様々な広報活動を行いました。

IRIS：(工)小川、(工)孫、(工)尾崎、(工)柳、(生)坂本、(生)中嶋、(生)東崎、(生)平田、(理)丸本、(人)田、(人)藤森

● IRISグッズ製作(付箋、ミニのぼり)

● 映像製作

IRISメンバーの紹介や活動内容を学内にに向けて発信します。

● オリジナルキャラクター製作

モズの女の子がモチーフです。理系女子の私たちが、研究も私生活も楽しんで過ごしていることが伝わるようにデザインしました。

● Twitter

理系女子の生活やイベント準備の様子を発信します。



@IRIS_opu
理系女子大学院生チーム IRIS



1年間の活動

4月	●府大花(さくら)まつり リケジョ相談コーナー
5月	●任命式・懇親会
6月	●企画実施講習会 ●教職学コラボ団体展 ●IRIS 交流会
7月	●[関西科学塾] A日程女子中高生 と女子大学生との交流会 ●IRIS 交流会
8月	●めざせ! 理系女子コーナー 先輩と話そう ●[ノートルダム清心学園] 清心女子高等学校科学実験 キャリア教育プログラム ●[未来の博士育成ラボ・関西科学塾] 堺市中学校理科スキルアップ研修 でのミニ講座 ●IRIS サイエンス・キャンパス(堺市) ●日経ウーマンミクスフォーラム シンポジウム
9月	●OSAKA 女性活躍推進ドーン de キラリフェスティバル2018 ●[関西科学塾] 堺市学校理科展覧 会科学実験ブース ●IRIS サイエンス・キャンパス (羽曳野市) ●IRIS 交流会
10月	●IRIS サイエンス・キャンパス (高槻市) ●[関西科学塾] C日程開会式発表 & 実験・実習講座 ●[ノートルダム清心学園] 「集まれ! 理系女子」女子生徒による 科学研究発表交流会 ●IRIS サイエンス・キャンパス (岸和田市) ●IRIS 交流会
11月	●学長顕彰表彰式 ●ホームカミングデー ウェルカムパーティ活動紹介 ●和歌山信愛高等学校との交流会 ●IRIS サイエンス・キャンパス (泉佐野市) ●IRIS サイエンス・キャンパス(堺市) ●IRIS 交流会
12月	●IRIS サイエンス・キャンパス (高石市) ●東北大学 男女共同参画シンポジウム受賞講演 (澤柳記念賞受賞式) ●[未来の博士育成ラボ] TA 企画 ●大阪大学女子学生との情報交換・ 交流会 ●IRIS 交流会
1月	●IRIS サイエンス・キャンパス(堺市) ●企業研修
2月	●IRIS 活動報告集作成
3月	●IRIS 活動報告会・ イベント実施申込説明会 ●IRIS 交流会

[IRIS 活動報告会・ IRIS へのイベント実施申込説明会]

IRIS 第8期生が1年間活躍した内容の報告と、2019年度に IRIS へ講師依頼を希望する団体を対象とした実施申込説明会を開催します。

日 時	2019年3月20日(水) 10:00~12:00
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(C1棟 学術交流会館 多目的ホール)
司 会	(理) 富上
発 表	(工) 木田、(工) 中西、(理) 富上、 [準備協力] (工) 永田

IRISサイエンス・キャンパス

理系で活躍している女子大学院生の存在を知ってもらい、科学の楽しさを伝えるために、IRIS サイエンス・キャンパスを開催しました。



堺市

ペーパークロマト グラフィー

~1本のペンからカラフルな色~

日 時	2018年8月21日(火)
会 場	堺市東区役所
主 催	堺市東区役所企画総務課
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	小学生33名
IRIS	(工) 延、(工) 玉木、(工) 吉田、(人) 田



羽曳野市

ホテルの光を 作ってみよう!

日 時	2018年9月29日(土)
会 場	羽曳野市役所別館
主 催	羽曳野市市民人権部人権推進課
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	親子14組
IRIS	(工) 須佐、(工) 矢野、(生) 高島、(生) 平田



高槻市

中学生のためのリコチャレ! ~大学院生と学ぶ 理系の魅力~ 食品のビタミンC 含有量を調べよう!

日 時	2018年10月13日(土)
会 場	クロスバル高槻
主 催	高槻市市民生活部人権・男女共同参画課
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	中学生11名、保護者1名
IRIS	(工) 汐崎、(生) 奥山、(人) 伊藤



岸和田市

パパと一緒に科学で遊ぼう! ~目のひみつを 探ろう~

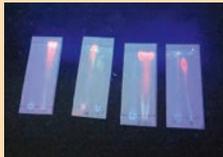
日 時	2018年10月27日(土)
会 場	岸和田市立女性センター
主 催	岸和田市立女性センター
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	小学生9名、保護者7名
IRIS	(工) 新堂、(工) 尾崎、(生) 野口



泉佐野市

まるで魔法みたい?! みんなで 雪をつくろう!

日 時	2018年11月10日(土)
会 場	レイカールスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
主 催	泉佐野市立南市民交流センター青少年センター
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	小学生18名、保護者13名
IRIS	(工) 中西、(理) 富上、(理) 藤井



堺市

光の種類で いろがかわる! 緑の葉が赤色に!?

日 時	2018年11月17日(土)
会 場	堺市立若松台中学校
主 催	若松台中学校区青少年健全育成協議会
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	中学生12名
IRIS	(生) 坂本、(理) 大橋、(理) 丸本



高石市

☆きらきら光る☆ ミョウバンかざりを つくろう

日 時	2018年12月1日(土)
会 場	高石市立総合保健センター
主 催	高石市総務部人権推進課
共 催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	小学生12名、保護者11名
IRIS	(工) 柳、(理) 黒田、(人) 山崎



堺で科学 サカイク2019

お風呂でとける 魔法のボールを 作ろう

日 時	2019年1月27日(日)
会 場	堺市教育文化センター(ソフィア・堺)
主 催	堺市教育委員会
後 援	大阪府立大学・堺科学教育振興会
参加者数	99名(未就学児・小学生・中学生)
IRIS	(工) 岩崎、(工) 乙山、(生) 中嶋、(生) 東崎

サイエンス・キャンパスアンケート結果

[未就学児・小学生]

- とってもとっても勉強になったしめっちゃ楽しかったです。
 - 水の温度のちがいがたのしくおりました。
 - すごくじいけんがすぎだったからよかったです。小学校のみんなにおしえたいとおもいます。
 - 粉の正体を最初は「まほうのこな」などにたえていたところがよかったです。
- また、この入浴ざいを入れて、あわがでるしくみもわかってとてもいい機会になりました。

[中学生]

- 理系の楽しさとか、大学の話とかについて知れた。
- 今日の講座で理系に進むという意思がよーり層強くなった
- 理科にあまり興味がなかったけど、興味がわいたので、とても楽しかった。

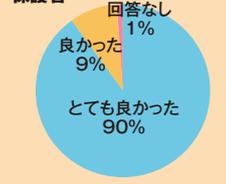
[保護者]

- 今後いろいろなことに興味がわく実験を提案していただけたらと思います。
- 自宅で用意できる物を使っていただけたのがよかったです。
- 自分達で実験した結果出来上がったものを持って帰れるのが娘はすごく嬉しかったようです。
- IRISの方々もすごく感じが良く、楽しく実験が出来ました。
- 眼球の仕組みがわかる「眼球モデル」の作成は作成過程を園工感覚で楽しむことができ、完成品は眼のしくみがわかるようになり、子どもも驚いていたので本当に良かったと思います。
- 色の变化、泡の出方など、視覚的にも興味が出る内容で良かったと思います。

未就学児・小学生・中学生



保護者



IRISは理系を選択したロールモデルとして、小中高生・受験生が抱える進路選択に関する悩みや不安を解消する機会を設けています。様々な活動シーンにおいてメンバーの研究内容や学生生活、進路選択の経験を伝えることで、小中高生・受験生の理工系進学へのモチベーションを高めてもらうことを目的としています。

大阪府立大学ネイチャービュー 府大花(さくら)まつり『リケジョ相談コーナー』



桜咲くキャンパス内を散策する地域向けイベント「府大花(さくら)まつり」で、高校生・受験生向けコーナーを初めて開催し、IRISが、女子中高生の質問にグループトークで答えました。

日 程	2018年4月7日(土)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (B2棟)
参加者数	22名
I R I S	(工)森脇、(生)平田

教職学コラボ団体展～府大のええとご紹介しませう！～



大阪府立大学の教職員と学生が共に活動している団体が集結し、活動目的や意義、様子などをアピールしました。IRISは、活動を「伝える」「学ぶ」「連携する」の3つの柱として紹介し、ブース展示では活動に興味を持った学生に個別で質問に答えました。

日 程	2018年6月21日(木)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (B12棟)
I R I S	(理)黒田
参加団体	理系女子大学院生チームIRIS(アイリス)、MICHITAKE!、夢こもんず、Share Campus!、ボランティア・市民活動センターV-station、学生FDスタッフ、E〜きゃんぱすの会

オープンキャンパス2018『めざせ!理系女子コーナー 先輩と話そう』



理系への進路を考えている女子中高生、受験生とその保護者を対象に開催しました。女子中高生、受験生はIRISと少人数でのグループトークで、保護者には、運営委員の先生方から、大学生生活の様子や研究の内容などについてお話し、質問に答えました。

日 程	2018年8月3日(金)・4日(土)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (C5棟)
参加者数	110名(中学生・高校生・受験生82名、保護者28名)
I R I S	(工)汐崎、(工)田中、(工)津屋、(工)木田、(工)中井、(工)大久保、(工)尾崎、(工)茂野、(工)永田、(工)片山、(工)辻、(工)森脇、(工)西尾、(工)金武、(工)佐藤、(生)奥山、(生)高島、(生)中嶋、(生)東崎、(生)平田、(理)大橋、(理)黒田、(理)富上、(理)平野、(人)田、(人)山崎

【生徒】

- 理系は大変でも、夢があったら頑張れると分かったので、私もどんなことであれ、頑張りたいと思いました。
- 色々な学科の方がいる中、自分が興味のあることをその勉強をしている人から話を聞けたのでよく分かりました。ネットだけでは分からないことが知れてよかったです。

【保護者】

- 活躍されている卒業生の話を伺えてとても良かったです。安心しました。
- 学部卒業ではやりたい研究をやりにくいと言っているのを聞いて、自分のやりたいことがしっかりあってすごいなと思いました。



進路選択や大学生生活に関する質問を多く受けました。話した後は「参考になりました」と言っていただけ、自分の経験が人の役に立っているのだなど大変嬉しく感じました。この企画が高校生たちの納得のいく進路選択につながれば幸いです。私自身も、お話をすることで今の進路を選んだ理由を再確認でき、これからも頑張っていこうと思えました。(工)木田

日経ウーマノミクスフォーラムシンポジウム『ダイバーシティ研究環境整備と女性研究者の未来』



IRISがミニセミナーで、学生生活や理系の魅力、研究の面白さについて講演しました。またブース・パネル展示では、大阪府立大学の入試情報と女性研究者支援の取組みなどの紹介を行いました。フォーラム終了後には、交流会が開催され、参加大学の学生が、イベントの感想や将来の夢などについてスピーチを行いました。

日 程	2018年8月31日(金)
会 場	大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
主 催	日経ウーマノミクスプロジェクト実行委員会(日本経済新聞社)
I R I S	(工)須佐、(工)吉田、(生)飯高、(理)平野

フォーラムへの参加は、私にとってIRISメンバーとして学外で活動する初めての機会でした。研究者として活躍されている女性の方々や、働き方の多様化に取り組まれている企業のお話は、女性研究者の抱える課題を自分事として捉え、将来のキャリアを考えるきっかけとなりました。また、「大阪府立大IRISから聞く!理系女子の学生生活」と題したミニセミナーでの発表を通じて、来場した高校生に対して研究の魅力を直接伝えることができたと思います。(理)平野

OSAKA 女性活躍推進ドーン de キラリフェスティバル2018『輝け!ワタシたちのキャリアプラン』



文理問わず幅広い分野で活躍する女性が自身の経験や今後のビジョンについて意見を交わし、キャリアビジョンを描くヒントを提供するパネルディスカッションで、IRISが登壇しました。また5年後、10年後の将来像やアクションプランを検討するグループワークでファシリテーターを担当しました。

日 程	2018年9月8日(土)
会 場	大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
主 催	大阪府、関西経済連合会、Girls in Tech、OSAKA女性活躍推進会議、大阪府立大学、南大阪地域大学コンソーシアム
参加者数	20名
I R I S	(生)山口、(人)藤森

- パネリストの方のもっと早く始めたら、もっと失敗できたの!という言葉にハッとさせられました。実行していっぱい失敗していきなさいです。(女性)
- 女性参画の意識を再考できました。(男性)
- 本日は男性の参加もありましたが、この女性の抱えている多くの問題を男女で考えて行かなければ今直面しているバリアは取り除けないと思います。男性もパネラーに加えて男性側の意見も聞いてみたいと思います。(女性)



初めて登壇者として参加し、学生視点から進路選択や将来についてお話させていただきました。また、実際に社会でご活躍されている理系女子の先輩方と交流し、育児と仕事を両立させる難しさや、起業に至った経緯など貴重なお話を聞くことができました。自分の将来を考える上で選択肢をより広げられる良い機会となりました。(人)藤森

IRIS自身のキャリアを考えるセミナーに参加したり、サイエンスコミュニケーションを学んでスキルアップしていきます。

企業研修 in 大日本住友製薬株式会社



大日本住友製薬株式会社の女性活躍・男女共同参画の取組や研究所概要について説明を受けた後、研究所を見学しました。また理系女性社員による講演の後、参加者を交えて、理系女性社員とグループワークを行いました。



私は、IRISの企業訪問の活動で大日本住友製薬株式会社さんを訪問させていただきました。製剤研究所や再生医療の研究所を見学させて頂いて、驚きと感動がたくさんありました。今まで臨床開発職ばかりを見ていたけれど、他にも魅力的なお仕事があることに気がきました。また、女性社員の方々のお話は興味深くであったという間で、楽しくも学びの多い時間となりました。貴重な機会をありがとうございました。(生)飯高

日 程	2019年1月28日(月)
会 場	大日本住友製薬株式会社総合研究所
参加者数	14名(うちIRIS2名)
I R I S	(生)高島、(生)飯高

【IRIS 企画実施講習会】

サイエンス・キャンパスを実施する上で、より実践的かつ具体的な手法とフローを習得するために講習会を実施しました。サイエンスコミュニケーションの基礎や、実施フローチャート、事例説明を行った後、実際に実験案を選んで120分の企画を立てるグループワークを行いました。

日 程	2018年6月13日(水)、15日(金)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (A6棟)
参加者数	46名
講 師	中野恭子



TOPICS2018

第9回ホームカミングデー2018が開催され、ウェルカムパーティーでIRISが活動紹介とブース展示を行いました。



日 時	2018年11月4日(日)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス 体育館特設会場
来場者数	約270名
主 催	大阪府立大学校友会
I R I S	(生)中嶋、(理)黒田



ウェルカムパーティーでの発表は、普段の広報活動において接点の少ない卒業生の方々にIRISの活動を知ってもらう良い機会になったと思います。特に女性の参加者が真剣に聞いてくださったのが印象的でしたし、発表後にブースへ来られるなど、多くの人にIRISに興味を持っていただけました。このような機会がIRISのさらなる活動に繋がれば嬉しいです。(生)中嶋

和歌山信愛高等学校1、2年生が本学に来校し、キャンパス見学と松永教授による数学の体験授業を行った後、IRISに直接、進路や学生生活、研究内容や受験勉強のコツなどをグループトークで聞いたり、研究室を見学する交流会を開催しました。



日 時	2018年11月8日(木)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (A12棟、A13棟)
参加者数	48名
主 催	和歌山信愛高等学校、大阪府立大学理学系研究科松永秀章教授
I R I S	(工)清水、(工)汐崎、(工)佐藤、(生)田仲、(理)黒田、(理)富上



「実際のところ、理系大学生って何をしているんだろう？」高校時代にそのような疑問を持っていた覚えがあります。当時の私が知りたかったことを、今の高校生たちに伝えたい、という思いから、私はこの交流会に参加しました。高校生たちの抱く多様な疑問や質問に答えることを通して、理系や大学について様々な観点からお話ができたと感じています。(工)佐藤

大阪大学の女子学生とIRISがお互いの活動や研究について情報交換し、交流しました。



日 時	2018年12月20日(水)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (C1棟)
参加者数	学生4名、教員1名
I R I S	(工)吉田、(理)黒田、(理)丸本



大阪大学の学生とIRISの取り組みについての情報交流会を行い、今までIRISとして行った活動の経験や感想などをお伝えしました。学生同士で気軽にお話しすることが出来、とても楽しい会となりました。また、このような他大学の学生と交流する貴重な機会を頂いたことで、私たちIRIS自身も良い刺激を受けることが出来ました。(理)黒田

他事業との連携

IRISのメンバーは、大阪府立大学が関わっている、他のサイエンスコミュニケーション関連事業へも主にティーチングアシスタントとして参加しています。

「未来の博士」育成ラボ

JST(国立研究開発法人科学技術振興機構)「次世代科学者育成プログラム」の採択実績を有する大阪府立大学「未来の博士」育成ラボでは、科学への関心が高い中学生を対象に大学による高度で多様な科学教育プログラムを提供することで、次代の科学分野を担う人材を育成する活動に取り組んでいます。

- ◆連携先：大阪府立大学国際・社会連携推進本部国際・地域連携課地域連携室
- ◆IRIS:(工)津屋、(工)小川、(工)吉田、(理)黒田、(理)富上、(理)平野、(理)丸本、(理)藤井

●TA企画(学生による演示実験・ワークショップ)

日 時	2018年12月8日(土)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (B3棟)
主 催	大阪府立大学国際・社会連携推進本部 国際・地域連携課地域連携室
参加者数	40名(育成ラボ受講生20名、堺サイエンスクラブ受講生(小学6年生)20名)
スタッフ	TA3名内 IRIS:(理)富上、(理)丸本



未来の博士育成ラボ・関西科学塾

●堺市中学校理科スキルアップ研修でのミニ講座「女子中高生の理系進路選択について」

日 時	2018年8月8日(水)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (B7棟)
主 催	堺市教育委員会
参加者数	中学理科教員7名
スタッフ	堺市教育センター2名、大学教員2名、職員2名
I R I S	(工)茂野、(生)田仲



ノートルダム清心学園

●科学実験キャリア教育プログラム

清心女子高等学校生徒と理系女子大生・大学院生との交流会

日 時	2017年8月22日(水)・23日(木)
会 場	大阪府立大学りんくうキャンパス
主 催	ノートルダム清心学園清心女子高等学校
担 当	田島朋子准教授(生命環境科学研究科)
参加者数	女子高生21名
I R I S	(工)片山、(生)南、(生)飯高、(理)富上



●「集まれ!理系女子」女子生徒による科学研究発表交流会—東京大会—

日 時	2018年10月27日(土)
会 場	学習院大学
主 催	ノートルダム清心学園 清心中学校清心女子高等学校
協力校	学校法人文京学院大学文京学院大学女子高等学校
協 援	岡山県、岡山県教育委員会、東京都教育委員会、学習院大学
担 当	田島朋子准教授(生命環境科学研究科)
参 加	24校135題(中学・高校)・10題(大学・企業)
I R I S	(生)奥山、(生)坂本、(生)中嶋、(生)東崎、(理)黒田



関西科学塾

関西科学塾は2006年度から12年間JST(国立研究開発法人科学技術振興機構)の「女子中高生の理系進路選択支援」プログラム採択を受けて継続実施してきました。2018年度より、京都大学、大阪大学、神戸大学、奈良女子大学、大阪府立大学、大阪市立大学の6大学を正会員とする「一般社団法人関西科学塾コンソーシアム」を組織して、女子中高生を対象として、近隣の教育委員会、企業、NPOと連携し、大学で実験講座や交流会を開催しています。

●A日程:身近なロールモデルと気軽に話そう!

—大学で活躍する女性研究者による対談や理系大学生との交流会—

日 時	2018年7月22日(日)
会 場	京都大学
主 催	京都大学、関西科学塾コンソーシアム
参加者数	中学生80名、高校生97名、同伴者81名
スタッフ	15名内 IRIS:(工)大久保、(工)柳、(生)奥山、(生)中嶋、(生)飯高、(理)黒田

●C日程:開会式講演「わたしの進路選択」

日 時	2018年10月14日(日)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (A12棟)
担 当	大阪府立大学関西科学塾実行委員
I R I S	(工)乙山



●C日程:実験・実習講座

「コンピュータシミュレーションを体験しよう」

日 時	2018年10月14日(日)
会 場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (A13棟)
担 当	森澤和子教授(工学研究科)
参加者数	中学生18名、保護者12名
I R I S	(工)津屋、(工)川岸、(工)木田、(工)中井



普段利用しているインターネットのページの仕組みと、それを自分でも作れる楽しさを知ってもらいたいと思い、今回の実験を企画しました。最初こそキーボードの操作に手間取っている子もいましたが、最終的には一人一人、オリジナルのホームページを作ることができました。こちらが想定していた以上に中学生が楽しんでくれて嬉しかったです。これをきっかけに理系に興味を持ってもらえたらいいなと思いました。(工)津屋

●堺市学校理科展覧会科学実験ブース「彩の科学~かくれた色を探そう~」

日 時	2018年9月16日(日)
会 場	堺市教育文化センター(ソフィア・堺)
主 催	堺市教育委員会他
参加者数	262名
当 日	大学教員3名、府大高専教員1名、職員1名、関西科学塾OG 1名、大阪府立大高専女子学生チームROSE 1名
I R I S	(工)汐崎、(工)孫、(工)尾崎、(工)乙山、(工)森脇、(生)高島、(生)山口

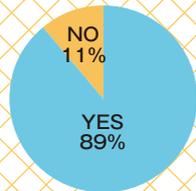


IRISの素顔

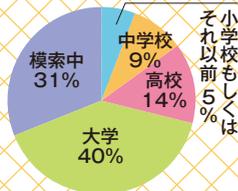
～メンバーに聞いてみました～

(アンケート回答者数35人)

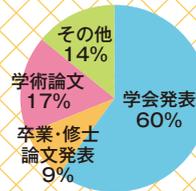
Q1. あなたは、生まれ変わってももう一度理系を選択しますか？



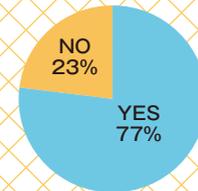
Q2. 将来の夢や目標が見つかったのはいつですか？



Q3. 研究の成果をいちばん実感するのはいつですか？



Q4. 現在、アルバイトをしていますか？



奥山 真衣

博士前期課程2年

所属：生命環境科学研究科
応用生命科学専攻
応用生命科学分野

【研究内容】 クルクミンの抗2型糖尿病作用メカニズムについて研究しています。2型糖尿病は世界中で蔓延する生活習慣病で、今後も増加の一途をたどると考えられるため「2型糖尿病の予防・治療法の確立」が重要です。そこで、カレーなどに含まれる身近なポリフェノールであるクルクミンの抗2型糖尿病作用に注目し、メカニズムについて研究しています。日々の食事により効果的に2型糖尿病を予防・改善することを目指しています。

Q1. 生まれ変わっても理系を選択しますか？

A. 文系を経験していないので断言はできませんが、生まれ変わっても恐らくもう一度理系を選択すると思います！

高校時代から興味を持ちはじめた食品の機能性について勉強ができていくことと、忙しくも充実した今の生活に満足して、楽しく過ごしていることが大きな理由です。もちろん、理系を選ばなければIRISの皆さんにも出会えなかったので！笑(大学院に進まれるみなさん、お待ちしております！)

研究室に入るとプライベートの時間は制限されますが、学問だけでなく人としての成長に繋がることなど研究を通して学ぶことは幅広く、有意義な学生生活を送ることができたと思っています。なので、理系に進んで忙しい日々を送っていますが、後悔したことはありません。

【趣味】 食べ歩き。大阪をはじめ各地に足を運び、その土地のグルメを食べ尽くす事が目標です！

【楽しみ】 おしゃべりすること。美味しいものをみんなで囲みながらわいわいできるとなおよいです。笑



大橋 かるな

博士前期課程2年

所属：理学系研究科
物理科学専攻
生体光物理グループ

【研究内容】 短時間で高感度なDNA検出法の開発をしています。DNA検出は、癌検査などに用いられる技術です。従来法では検出時間がかかり、感度も低いことが課題でした。そこで、私達はDNAをレーザーで検出器付近に集め、電流の流れやすさの違いからDNAを短時間、高感度に検出することに成功しました。これにより、検出時間を1/10に短縮し、少量のDNAでも検出が可能となりました。将来、この技術が確立されれば、予防医療の発展に大きく貢献できます。

Q3. 研究成果を一番実感するのはいつですか？

A. 学術論文が受理された時です。なぜなら、将来沢山の研究に貢献できる可能性が高いと感じたためです。学術論文を知っていますか。学術論文は、査読(審査)を受けた独創性のある最新の研究成果を掲載した投稿論文です。研究を行う上で、研究のヒントになったり、研究の動機になったりもします。

論文を投稿するには大きく3つの審査に合格しなくてはなりません。1つ目は学術論文に相応しいテーマであるかという審査です。2つ目の審査は内容の正当性の評価です。この審査では審査員からのコメントを受け、そのコメントに対して返答、補足データを付け加え論文を再度投稿します。3つ目の審査では、再投稿した論文の審査を行います。これら全てに合格したものが学術論文として残るのです。これらの工程をクリアすることは大変ですが、自分が執筆した論文が学術論文として認められた時は、とてもやりがいを感じました。

【趣味・楽しみ】 趣味は旅行です。去年はタイにトラを抱きに行ったり、弓道部の皆と石垣島に行ったりしました。オーストラリアや台湾の原住民の方と交流したこともあります。旅行先では、友達と一緒に美味しいもの、きれいなものを求めて歩き回っています。



森脇 ちひろ

博士前期課程1年

所属：工学研究科
物質・化学系専攻
応用化学分野

【研究内容】 がん治療法の一つである温熱療法は、「がん細胞が正常細胞と比べて熱に弱い」という性質を利用した治療法です。しかし、がん細胞が熱に弱いことは知られていても、細胞内のどの部分が加温に弱いかわかっていません。細胞は数十μmと微小であり、細胞一つを加温するのは困難であるためです。そこで私の研究では、光を吸収して発熱する「金ナノ粒子」を細胞の局所に集積させ、細胞内的一部分だけを加熱する「細胞ナノヒーター」の開発を行っています。

Q2. 将来の夢や目標が見つかったのはいつですか？

A. 皆さんは、将来の夢がありますか？昔は憧れの職業があったけれど、今はなくなったという方も多いのではないですか。私自身が、そうでした。私は幼い頃、薬剤師を夢見ていたのですが、成長して「何か違う」と感じ、何がしたいかわからなくなりました。大学生になっても明確な夢や目標が持たなくて、理系だし研究職だろうと他人事のように考えていました。

そんな私が将来を考えるきっかけになったのは、大学3年生の時に受けたキャリアデザインを考える授業です。そこで「将来の夢は変わってもいい」という言葉に出会い、考えが一変しました。夢を持てなかったのは、「叶えないといけない」と思い込んでいたからだと思いついたのです。それ以来、自由に将来を考え、行動できるようになりました。

皆さんも、好きなことをヒントに、「今の将来の夢」を思い描いてみてはいかがでしょうか。

【趣味・楽しみ】 友人と美味しいご飯を食べに行くことが大好きです。好物はラーメンで、特にあっさりした醤油ラーメンには目が無いです。一方で、最近はイヤリング作りといった女子力の高いことにはまっています。



伊藤 早希

博士前期課程1年

所属：人間社会システム科学研究科
現代システム科学専攻
環境システム学分野

【研究内容】 私はメタン発酵の研究をしています。メタン発酵は本来であれば、廃棄される都市廃棄物などからエネルギーを取り出せる利点があります。一方、発酵に時間がかかることや、廃棄物からエネルギーを取り出した後に残ったかす(残渣(ざんざ))に、重金属が含まれることが課題となっています。そこでこの2つの課題に着目し、残渣に含まれる金属類を発酵促進剤として利用することで、発酵速度の促進と残渣の処理を同時に行い、より効率的かつ環境に配慮したメタン発酵の確立を目指しています。

Q4. 現在、アルバイトをしていますか？

A. 私は現在、家庭教師とスーパーのレジ打ちの2つのアルバイトを掛け持ちしています。元々、教えることに興味があったものの、部活動などでアルバイトできる日数が少なく、融通の利く家庭教師を選びました。また、スーパーのレジ打ちは、お金のやり取りが主な仕事なので、常に集中して行うため、あっという間に勤務時間を終えられるという点で選びました。家庭教師は週1日、レジ打ちは週2日ほど働いています。なるべく土日など実験と重ならない日を中心に働いています。どうしても予定が読めないところは、少なめにシフトを出すように調整しています。家庭教師は、わかりやすく物事を伝える力が以前より伸びたと感じます。また、レジ打ちは早く商品を通すつ、どうすればきれいにカゴに商品を積めるかなど、次の動作を考えながら作業する力が付きました。この力のおかげで、実験が効率よく進められるようになりました。機会があれば、黙々とできる採点のアルバイトもしてみたいと思っています。

【趣味・楽しみ】 趣味はお菓子作りです。思い立った時に作り出すので、深夜に作っていることもしばしばあります。食べることが好きなので、ご飯が一日のうちで一番楽しみです。ポケモンGOも趣味の一つで、ポケモンを捕まえに休日によく出歩いています。



メッセージ

2011年度にスタートした IRIS は8年目を迎えました。所属メンバーは増加傾向で、第8期生は過去最高の51名になりました。大阪府立大学の理系女子大学院生のうち10人に1人が IRIS として活動していることとなります。学外からの注目度も高く、新聞社からの取材依頼や、企業から優良人材としてインターンシップの案内がくるようになってきました。IRIS もその期待に応えて、日経ウーマノミクス・フォーラムでのミニセミナー参加など、新しい活動にチャレンジしてくれました。

また今年度は、これまで大阪府内の市町村や学校等、地域と連携して実施してきた IRIS サイエンス・キャンパスなどが評価され、澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞と大阪府立大学学長顕彰(団体)を受賞することができました。これも IRIS に活動の場を提供していただいた地域のみなさまのおかげです。ありがとうございました。今後とも、IRIS の活動にご理解とご支援をいただきますよう、お願いいたします。



大阪府立大学理事(教育研究担当)
副学長(教育研究・男女共同参画担当)
研究推進本部長
学術情報センター長

石井 実

第5回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞を受賞

受賞課題名「理系女子大学院生チーム IRIS(アイリス)による地域における理系進路支援の取り組み」

西日本で初めて女子大学院生が中心となって、企画から運営まで主体的に様々な活動に取り組み、地域に根付いた理系進路支援に関する活動が評価されました。

- 授賞式** ◆日時: 2018年12月8日(土)
◆場所: 東北大学 翠生ホール(東北大学男女共同参画シンポジウム)
◆IRIS 受賞講演: (工)乙山、(工)永田、(生)中嶋、(理)黒田



賞の沿革

アカデミアにおける男女共同参画の先駆として各分野で活躍し、多大な貢献をした個人、団体等を顕彰する制度で、その名称は、東北大学の理念である「門戸開放」の方針を打ち出し、全国に先駆けて女子学生に帝国大学の門戸を開く素地を作った初代総長澤柳政太郎の功績にちなんでいます。



IRIS メンバー4名(黒田、中嶋、永田、乙山)で東北大学にて澤柳記念賞の受賞公演を行いました。会場では、東北大学の総長をはじめとして、様々な方面で第一線として活躍されている多くの方々が、おめでとう声をかけてくださり、大変名誉のある賞を受賞することができたのだと改めて実感しました。この映えある賞を受賞できたのは、これまでの IRIS メンバーが積み重ねてきた成果のおかげだと思います。今後も、さらなる活躍を期待していただけると幸いです。

(工)乙山

2018年度前期学長顕彰(団体)を受賞

学長顕彰は、学術研究活動や課外活動で顕著な功績を修め、大学の名誉に貢献した学生(個人・団体)に対して贈られるもので、澤柳記念賞奨励賞の受賞により、表彰を受けました。

- 表彰式** ◆日時: 2018年11月2日(金)
◆場所: 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス 学術交流会館 多目的ホール



IRIS 交流会

IRIS カフェは、メンバー同士の交流の場として開催しています。IRIS の活動に関してはもちろん、就職活動や研究活動、プライベートなどについても自由に情報交換ができる場でもあり、学年や研究科を越えてメンバーの絆を深めてくれる憩いの機会となっています。

日程	6月20日	7月19日	9月11日	10月22日	11月21日	12月19日	3月20日
幹事	(工)大久保 (理)富上	(生)奥山 (生)中嶋	(生)南 (生)野口 (生)山口	(工)木田 (工)孫	(生)坂本 (理)丸本 (人)藤森	(工)須佐	(生)中嶋 (理)黒田



編集後記



今回の活動報告集では、IRIS メンバーへのアンケートページを新たに設け、ひとりひとりの素顔や普段の生活が垣間見えるように工夫をしました。私生活、研究活動、IRIS の活動、すべてに一生懸命に取り組むメンバーの姿を感じてもらえると幸いです。私自身は今年度で大学院を修了するので、活動報告集の編集を通して寂しい気持ちにもなりましたが、これからは後輩メンバーの活躍を見守りたいと思います。また、この場をお借りして、本年度の IRIS の活動に関わって下さったすべての皆様に、感謝申し上げます。

(工)金武



今回活動報告集の編集を担当し、様々な活動について多くの IRIS メンバーにコメントを依頼しました。IRIS の活動は多岐にわたっており、またメンバーも多く、全員とお会いしてお話を聞くのはなかなか難しいです。しかし今回頂いた、イベントに参加した感想や自身のこと、読んでくださっている方へのメッセージなどの様々なコメントを通して、より多くのメンバーの考えに触れることができました。この報告集を手にとってくださった皆様にも少しでも何かお届け出来たいればうれしい限りです。

(工)孫

